



ビジネスを通じて“偉大な作品”を創る

リネットジャパングループ株式会社

証券コード：3556

2025年9月期 第3四半期

決算概要

2025年8月14日

01 サマリー

02 2025年9月期 第3四半期 決算の概要

03 各事業の状況

04 今後の成長戦略

05 Appendix

01 サマリー

02 2025年9月期 第3四半期 決算の概要

03 各事業の状況

04 今後の成長戦略

05 Appendix

1

今期、着実に黒字化

➡ 営業利益2.1億円、経常利益2.8億円

2

**来期、営業利益、経常利益 10 億円以上
(前期比400%)**

➡ GIGAスクール端末の入札順調

3

QUOカード等 株主優待、大幅に拡充

新規

25周年記念優待**300株以上**保有の株主さまにデジタルギフト **3万円分**進呈➡ 優待利回り **16.4%**

拡充

年2回 QUOカード等優待**1,000株以上**保有の株主さまにデジタルギフト **3万円分**進呈
記念優待と合わせると計 **6万円分**➡ 優待利回り **9.8%** (4.9+4.9)

(従来 3年 / 4年以上で 1,000円 / 2,000円)

創業25周年記念優待

【優待利回り16.4%】※

QUOカード、
デジタルギフト等 30,000円分

以下の2点を満たす株主さまを対象に、
一律30,000円分のQUOカード、デジタルギフト等を進呈



QUOPay
クオ・カード ペイ

PayPay

- ① 当社株式を3単元（300株）以上保有する株主さま
- ② 2026年2月末日の株主名簿上に記載又は記録された株主さま

※ 優待利回りは2025年6月30日の終値608円をもとに算出

年2回優待

【記念優待と合わせて 優待利回り9.8%】※

QUOカード、
デジタルギフト等 30,000円分

(※記念優待も対象。年間計60,000円分)



以下の2点を満たす株主さまを対象に、
一律30,000円分のQUOカード、デジタルギフト等を進呈

- ① 当社株式を10単元（1,000株）以上保有する株主さま
- ② 2026年2月末日／8月末日の株主名簿上に記載又は記録された株主さま

15,000円分を5月／12月に進呈

※ 優待利回りは2025年6月30日の終値608円をもとに算出

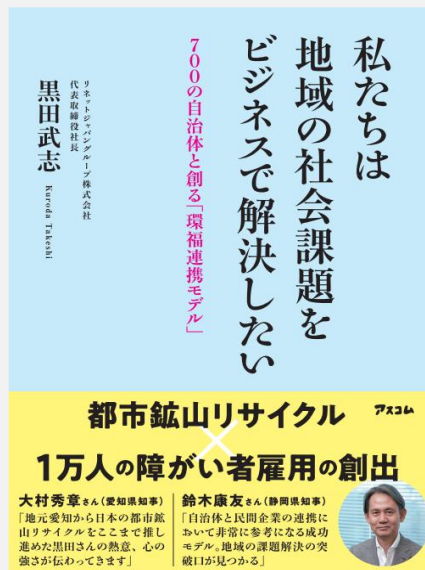
全ての株主さま

書籍の無料進呈

代表・黒田の初の著書（2025年7月27日出版）

「私たちは地域の社会課題を
ビジネスで解決したい」

～700の自治体と創る「環福連携モデル」～



リネットジャパンの今後の戦略の中心となる全国自治体と連携し、
都市鉱山リサイクルとその現場での障がい者雇用創出の
「環福連携モデル」構想について書かれた書籍。
全国で1万人の障がい者雇用創造を掲げています。

経営理念に「収益と社会性の両立」を掲げるに至った歩みについても紹介



～書籍無料進呈の概要～

◆ **2025年8月～12月末時点**で
100株以上保有の株主さますべて

① **本編PDFを無料ダウンロード**

② **要約版PDFを無料ダウンロード**

リネットジャパンHPにアクセスください

リネットジャパンHP



ダウンロードページURL

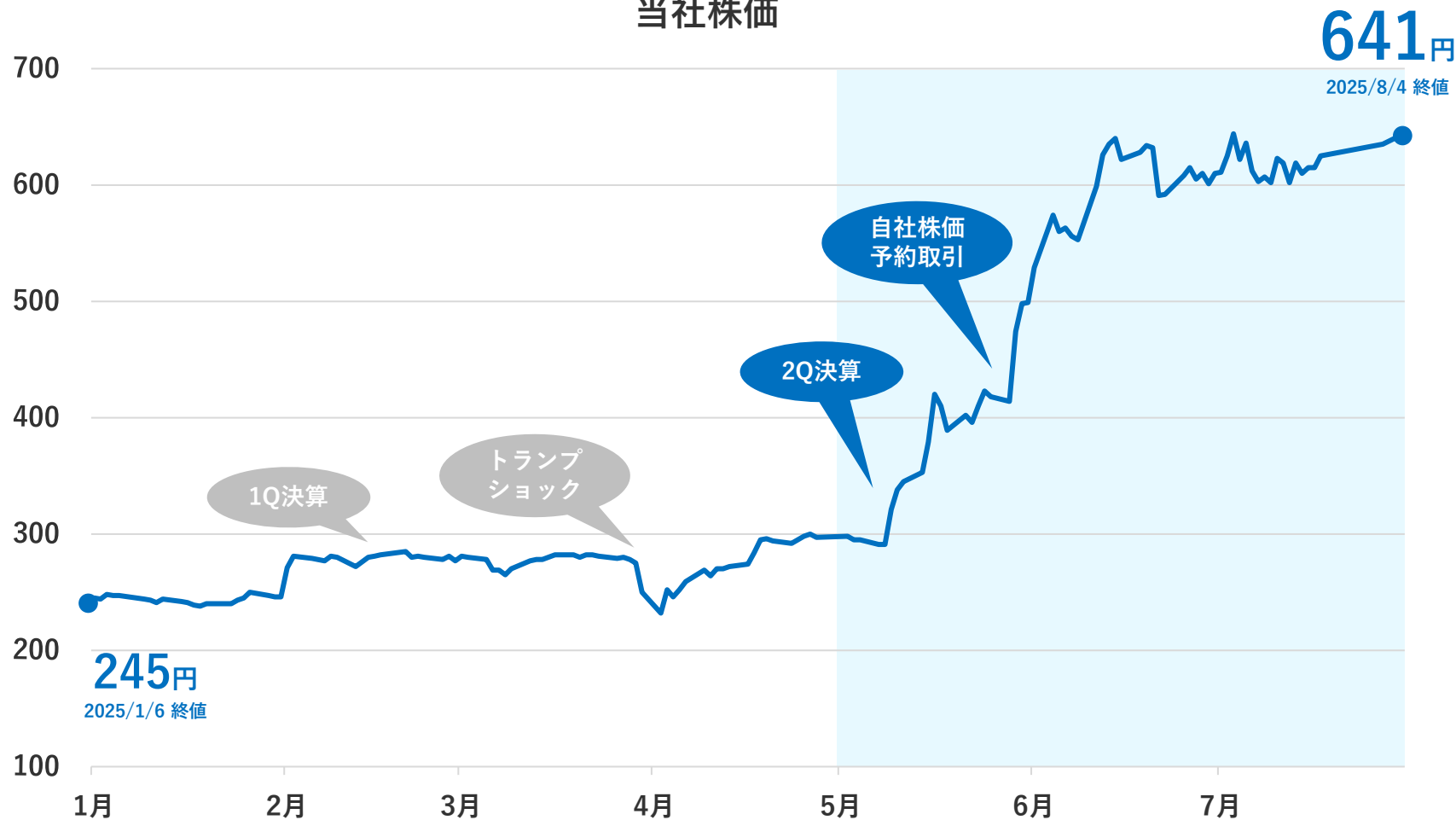
<https://corp.renet.jp/book/>



◆ **2025年9月末日 100株以上**保有の株主さますべて
株主招集通知と合わせて**2025年12月初旬**に書籍を**発送予定（無料進呈）**

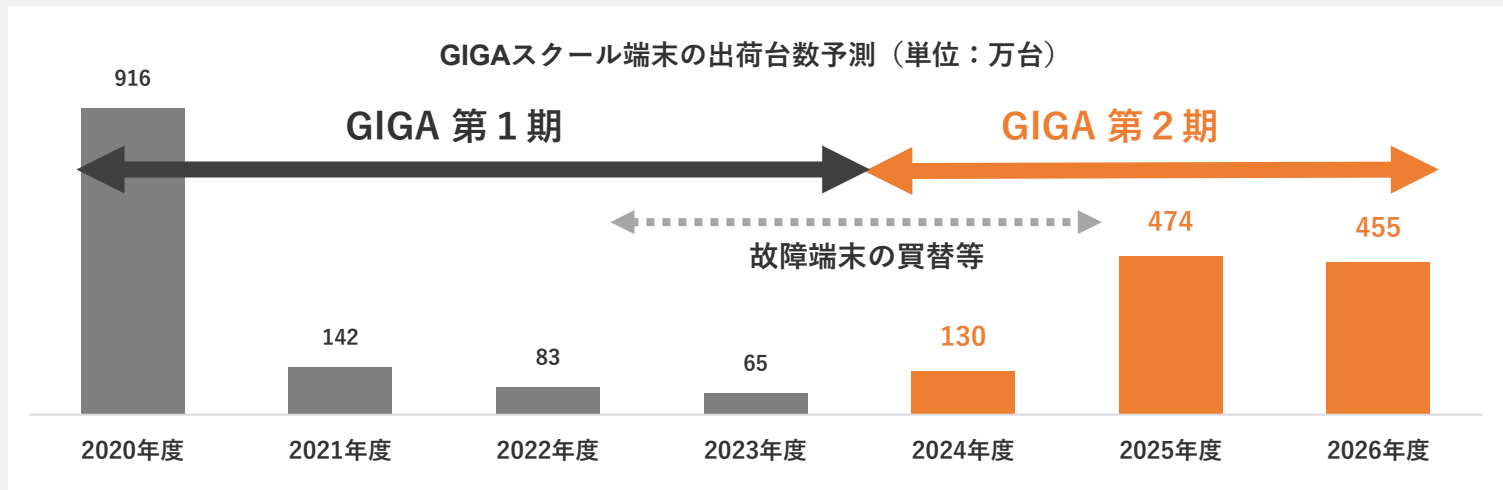
✓ 年初から株価250%～と大幅に上昇中

当社株価



1. パソコン入替需要について

出典：㈱MM総研 (<https://www.m2ri.jp/release/detail.html?id=619>)



2. リネットの強み：全国736自治体との協定

政令市20市含む736自治体（人口8,900万人・人口カバー率71.9%）で協定を締結し、小型家電リサイクルの推進について連携中



●政令市

京都市 CITY OF KYOTO	横浜市 City of Yokohama	さいたま市	千葉市 CHIBA CITY
札幌市 City of Sapporo	浜松市	神戸市 Kobe City	川崎市 KAWASAKI CITY
福岡市 FUKUOKA CITY	静岡市	新潟市	相模原市 Sagamihara City
仙台市 SENDAI CITY	熊本市 KUMAMOTO CITY	名古屋市	岡山市 OKAYAMA CITY
大阪市	広島市 The City of Hiroshima	堺市 SAKAI CITY	北九州市 CITY OF KITAKYUSHU

●全国市区町村

八尾市	小牧市	刈谷市	豊田市	名古屋市	立川市	淡路市
宇治市	京都市	津市	岐阜市	春日市	松戸市	長岡京市
宇治市	京都市	津市	岐阜市	春日市	松戸市	長岡京市
宇治市	京都市	津市	岐阜市	春日市	松戸市	長岡京市
宇治市	京都市	津市	岐阜市	春日市	松戸市	長岡京市
宇治市	京都市	津市	岐阜市	春日市	松戸市	長岡京市
宇治市	京都市	津市	岐阜市	春日市	松戸市	長岡京市
宇治市	京都市	津市	岐阜市	春日市	松戸市	長岡京市
宇治市	京都市	津市	岐阜市	春日市	松戸市	長岡京市
宇治市	京都市	津市	岐阜市	春日市	松戸市	長岡京市

✓ 3Qでも受注残を積み上げ、順調に推移

※業績寄与は来期

✓ GIGA端末の更新は今回が初めての商戦になるため、
年間受注見込みに基づく売上・利益計画の公表は控え、
来期計画では受注済案件のみ計画に織り込む

✓ 2026年2月～8月にかけて入札が本格化
2026年9月期 第1Q（2月開示）から四半期決算にて、
受注状況の進捗を公表予定

不採算部門の切り離しにより黒字化

売上高

7,866 百万円

(前年同期差△1,052百万円)

営業利益

211 百万円

(前年同期差 + 1,369百万円)

経常利益

280 百万円

(前年同期差 + 1,311百万円)

純資産

744 百万円

(前期末差 + 411百万円)

自己資本比率

10.0 %

(前期末差 + 7.0ポイント)

経常利益率

3.6 %

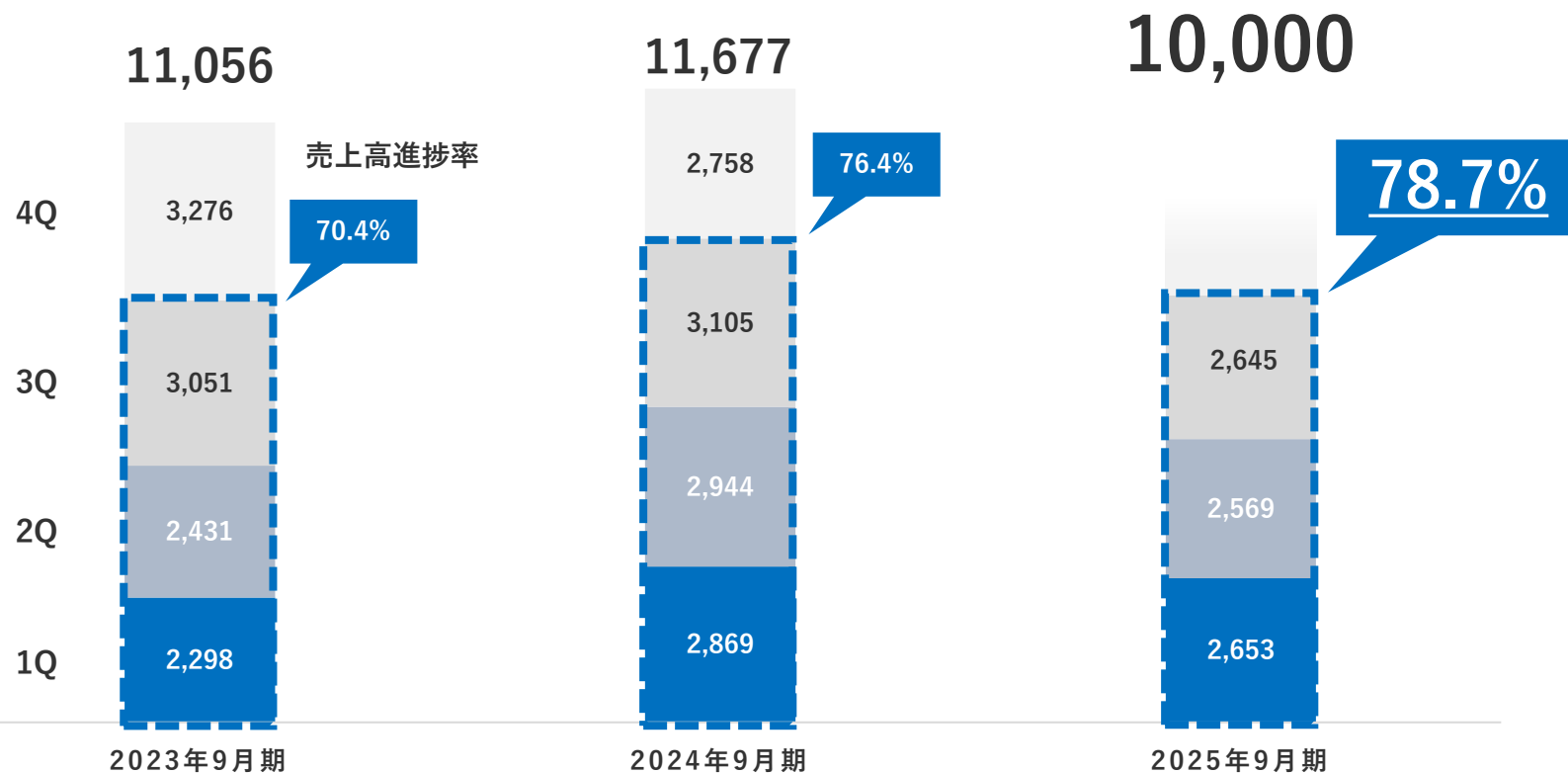
(前年同期差 + 15.2ポイント)

- ✓ 今期の連結業績予想は、不採算部門撤退の影響で連結売上高100億円の設定
- ✓ 2Qに続きリユース・リサイクル事業が好調に推移

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q

売上高進捗率

(単位：百万円)



- ✓ 残りの1社であるモビリティファイナンス社についても、売却に向けた基本合意書を締結済み、カンボジア金融事業の完全撤退を早期に決着させる方針

社名	対応状況	備考
チャムロン社	株式譲渡済	2024年7月1日付 連結対象外 総資産62億円圧縮 ※個社ベース
リネットソラミツ社	清算済	2024年9月30日付 連結対象外
プレボア社	株式譲渡済	2024年10月1日付 連結対象外
リネットジャパンインターナショナル社	株式譲渡済	
リネットジャパンカンボジア社	株式譲渡済	
モビリティファイナンス社 (リース事業)	売却に向けた 基本合意書締結済	

- ✓ 日時：2025年8月19日(火) 19時～20時（説明約15分＋Q&A約45分）
- ✓ 形式：オンライン形式（ZOOMウェビナー）
- ✓ 申込方法：以下のURLまたはQRコードからご予約ください
- ✓ URL：https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_GwMnYH7hRK2fETDCR_5A9A

代表・黒田がQ&Aに直接回答いたします
是非ご参加ください



第2四半期決算ライブ配信のQ&Aの様子
(2025年5月21日開催)

01 サマリー

02 2025年9月期 第3四半期 決算の概要

03 各事業の状況

04 今後の成長戦略

05 Appendix

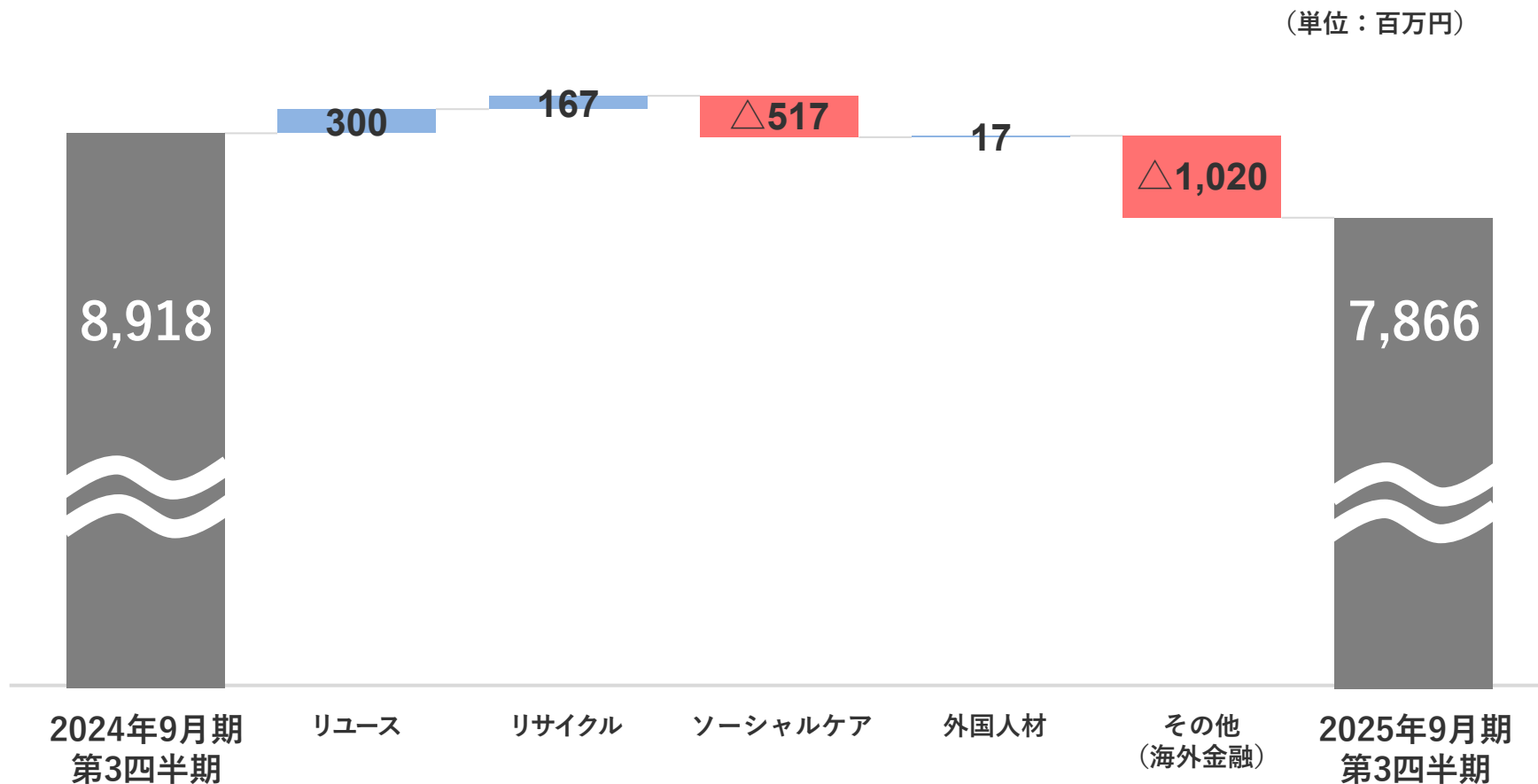
- ✓ 前期赤字から脱し、今期は黒字化
- ✓ リユース・リサイクル事業は上期から好調を維持、**過去最高の四半期売上高を更新**

(単位：億円)		2025年9月期3Q	前年同期比
ReNet 全社	売上高	78.6	88.2%
	経常利益	2.8	—
リユース・ リサイクル	売上高	63.2	108.0%
	経常利益	8.1	127.3%
ソーシャルケア	売上高	15.3	75.5%
	経常利益	1.4	—
その他	売上高	0.0	0.3%
	経常利益	△ 0.1	—

(単位：百万円)	2024年9月期3Q	2025年9月期3Q	前年同期比
売上高	8,918	7,866	88.2%
営業総利益	6,522	5,949	91.2%
販売費及び一般管理費	7,680	5,738	74.7%
営業利益	△ 1,157	211	—
経常利益	△ 1,030	280	—
特別利益	48	387	800.3%
特別損失	841	436	51.8%
税金等調整前当期純利益	△ 1,824	231	—
法人税等	△ 79	43	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 1,747	173	—
経常利益率	△ 11.6%	3.6%	—

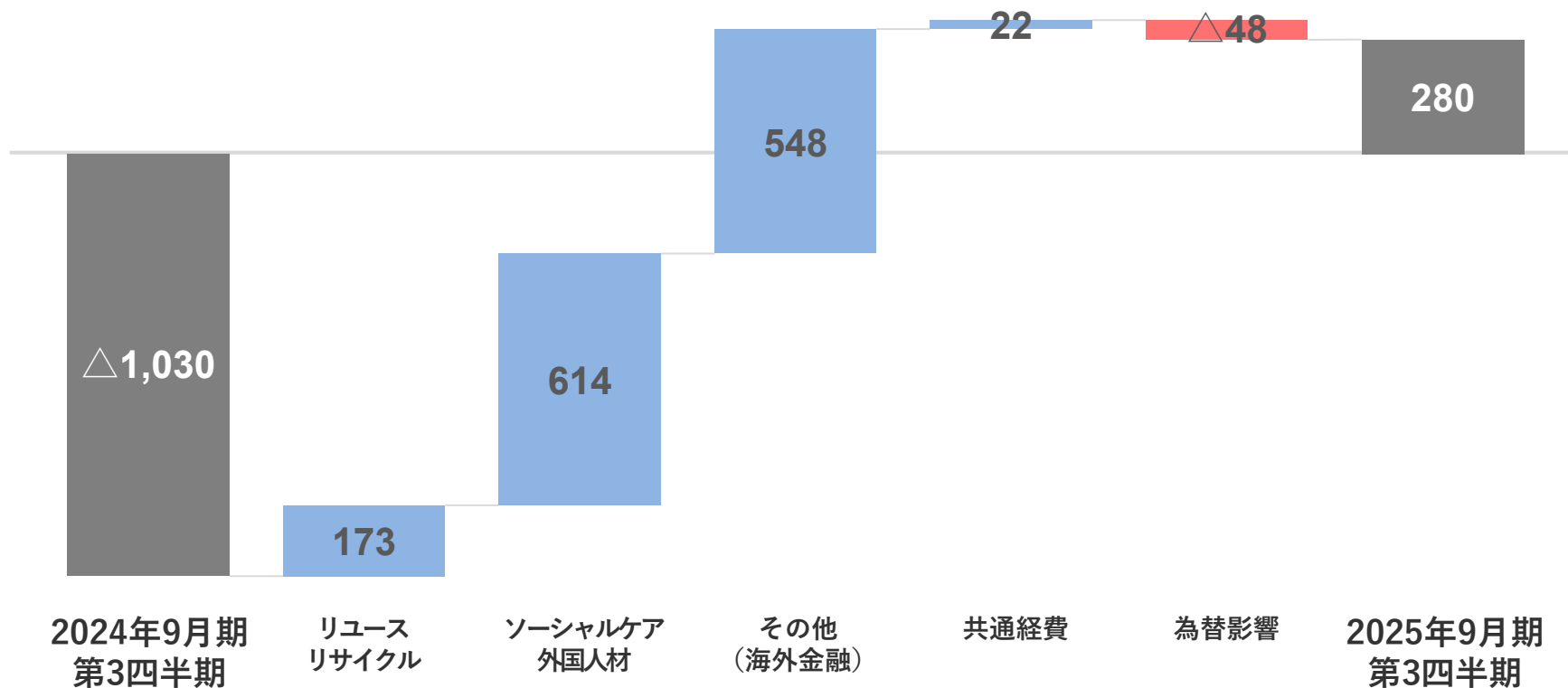
(単位：百万円)	2024年9月期	2025年9月期3Q	前期差
流動資産	4,051	2,579	△ 1,471
内、現金及び預金	880	510	△ 370
固定資産	4,395	3,967	△ 427
繰延資産	3	0	△ 2
資産合計	8,449	6,548	△ 1,901
流動負債	3,912	3,457	△ 455
固定負債	4,204	2,346	△ 1,858
負債合計	8,117	5,804	△ 2,313
純資産合計	332	744	+411
負債・純資産合計	8,449	6,548	△ 1,901
自己資本比率	3.0%	10.0%	+7.0pt

- ✓ リユース・リサイクル事業は好調を維持、**過去最高の第3四半期累計売上高を更新**
- ✓ 減収要因はソーシャルケア事業の組織再編とカンボジア金融事業のエグジット
連結業績予想100億円は達成できる見込み



- ✓ リユース・リサイクル事業は前年同期比27%の増益。GIGA商戦の収益は、受注は進むも、業績への反映は来期以降
- ✓ ソーシャルケア事業の組織再編及びカンボジア金融事業のエグジットにより赤字脱却、**今期は黒字化する見込み**

(単位：百万円)



01 サマリー

02 2025年9月期 第3四半期 決算の概要

03 各事業の状況

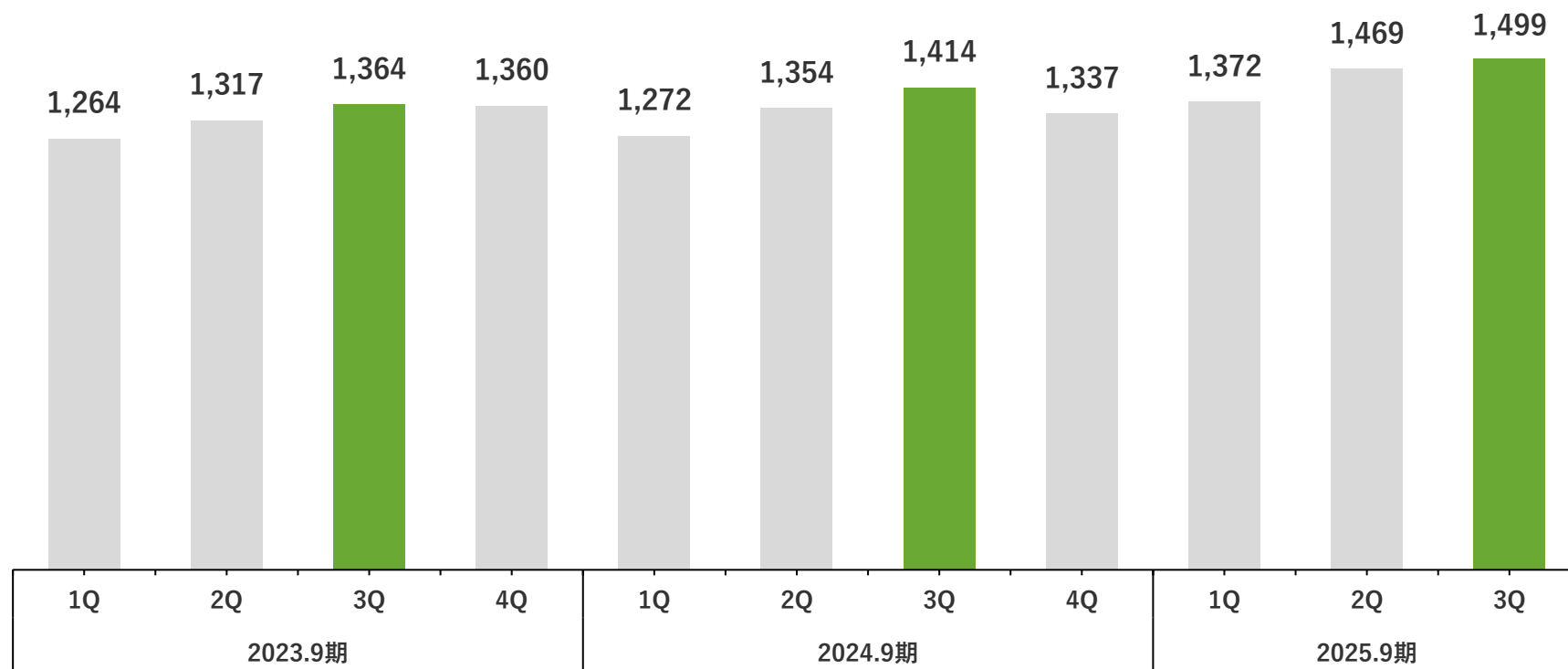
04 今後の成長戦略

05 Appendix

- ✓ 第2四半期に続き、過去最高の四半期売上高を更新
- ✓ ホビー・フィギュア（トレカ、スマホ等）の販売が好調に推移

売上高：1,499 百万円

前年同期比：106.0 %



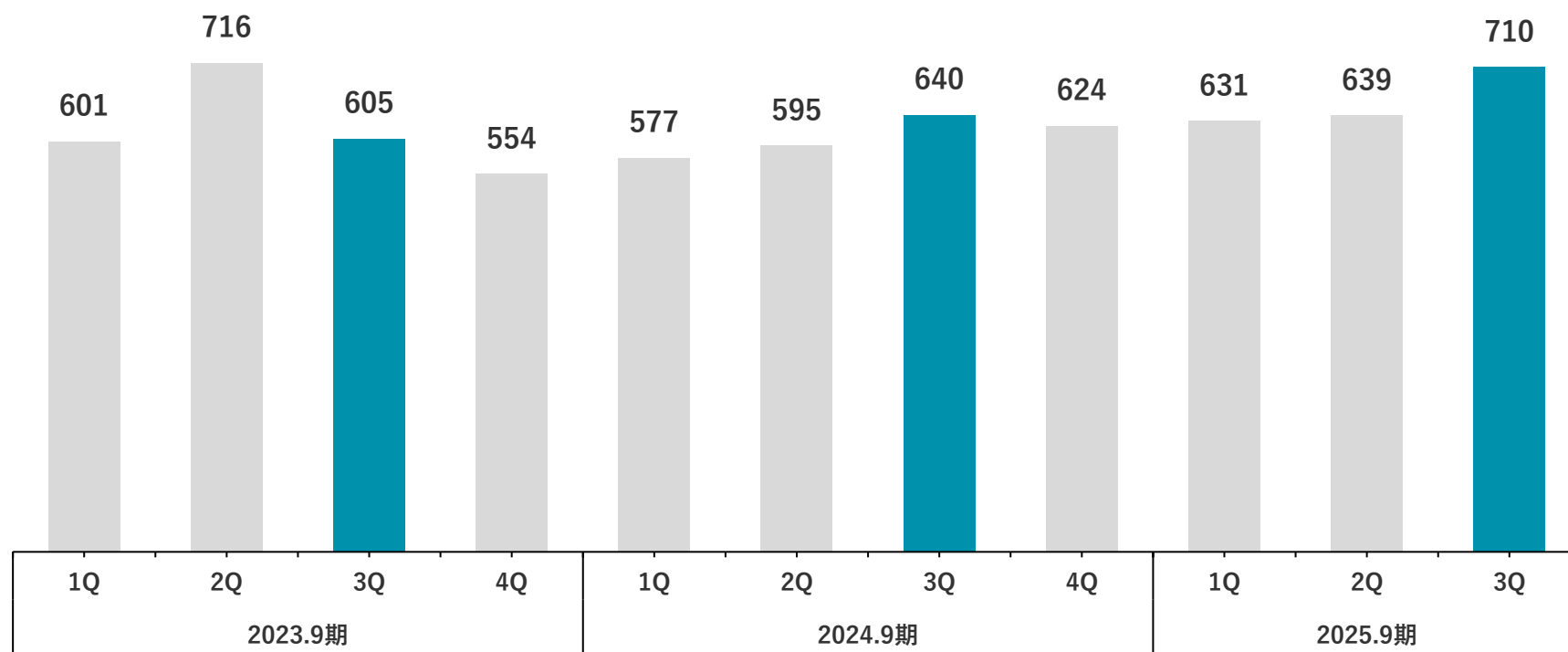
（単位：百万円）

✓ PCリユース販売の好調により増収

✓ GIGAスクール端末の商戦が本格的にスタートし、来期以降大幅な増収を見込む

売上高：710 百万円

前年同期比：111.0 %

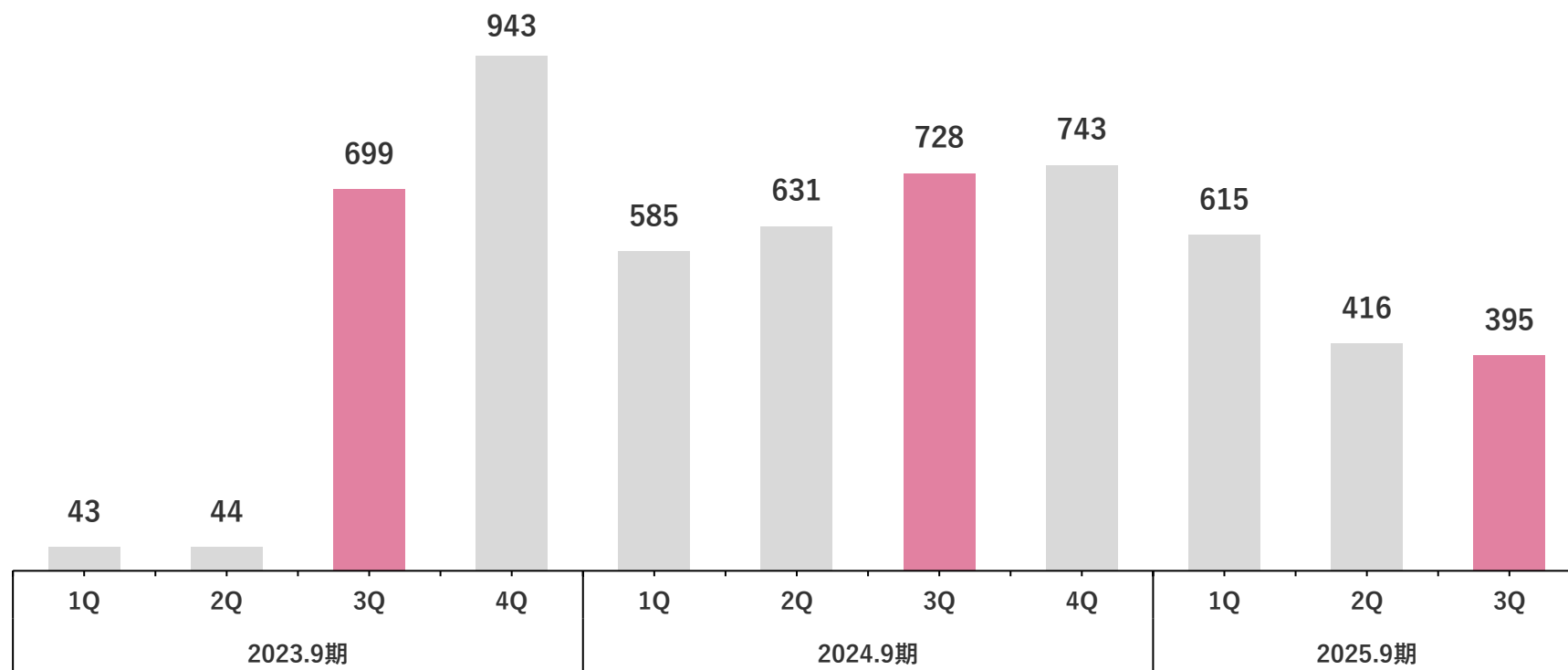


(単位：百万円)

- ✓ 障がい者グループホーム1棟を新規開設するも、アニスピFC事業の譲渡により減収
- ✓ 直営グループホームを今後10年で200棟開設し、ストック型収益を積み上げ

売上高：395 百万円

前年同期比：54.2 %

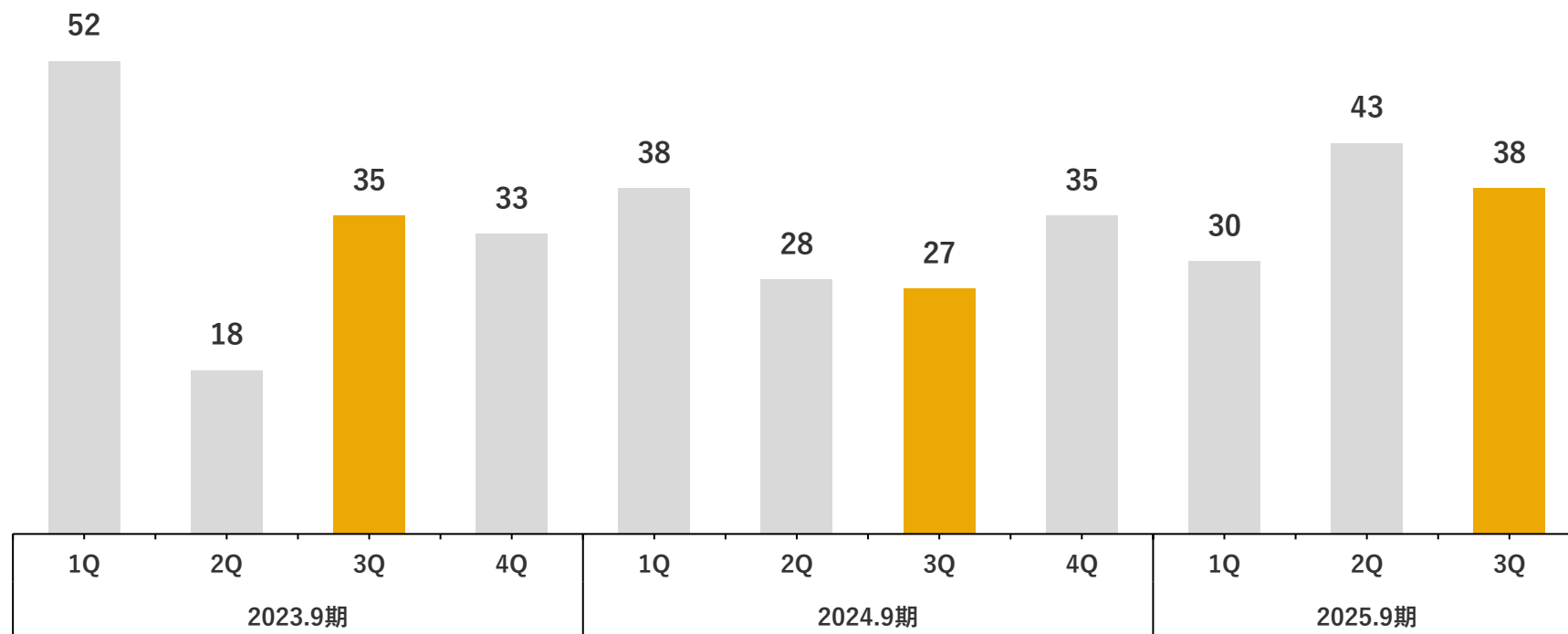


(単位：百万円)

- ✓ カンボジアに加え、インドネシアの実績を積み上げ
- ✓ 今後は介護・障がい者の「福祉職種」に重点を置き、グループシナジーへ

売上高：38 百万円

前年同期比：138.9 %



（単位：百万円）

01 サマリー

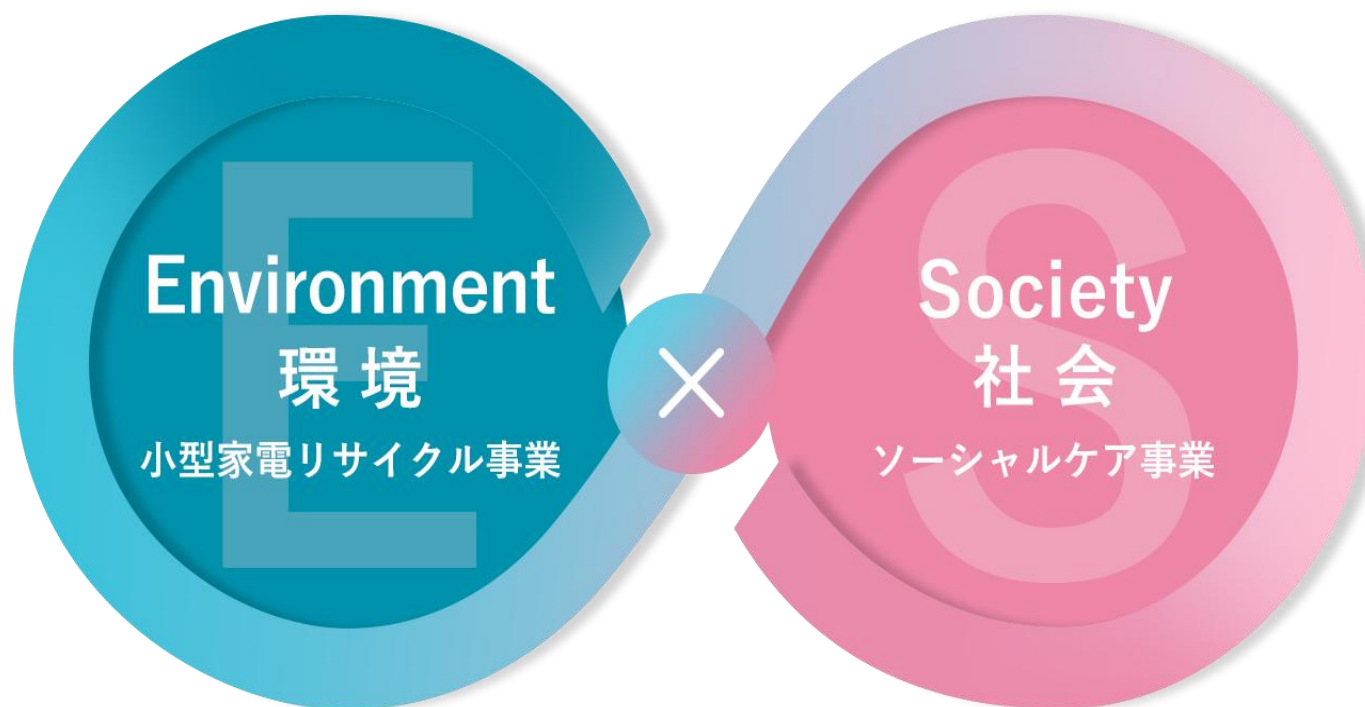
02 2025年9月期 第3四半期 決算の概要

03 各事業の状況

04 今後の成長戦略

05 Appendix

GIGAスクール端末などを活用し、自治体、地元企業等と連携し
全国で1万人の障がい者雇用を目指す



- ✓ 経営理念「ビジネスを通じて“偉大な作品”を創る（＝収益と社会性の両立）」の実現を目指し、**環福連携モデル**を全国に展開していく

～当社が解決したい社会課題～

都市鉱山リサイクル

- ・資源の乏しい日本において、各家庭に眠る約3,000万台の使用済み端末の掘り起こし
- ・中小企業に退蔵する使用済み端末の掘り起こし
- ・海外に流出する端末の国内循環

障がい者の雇用創出

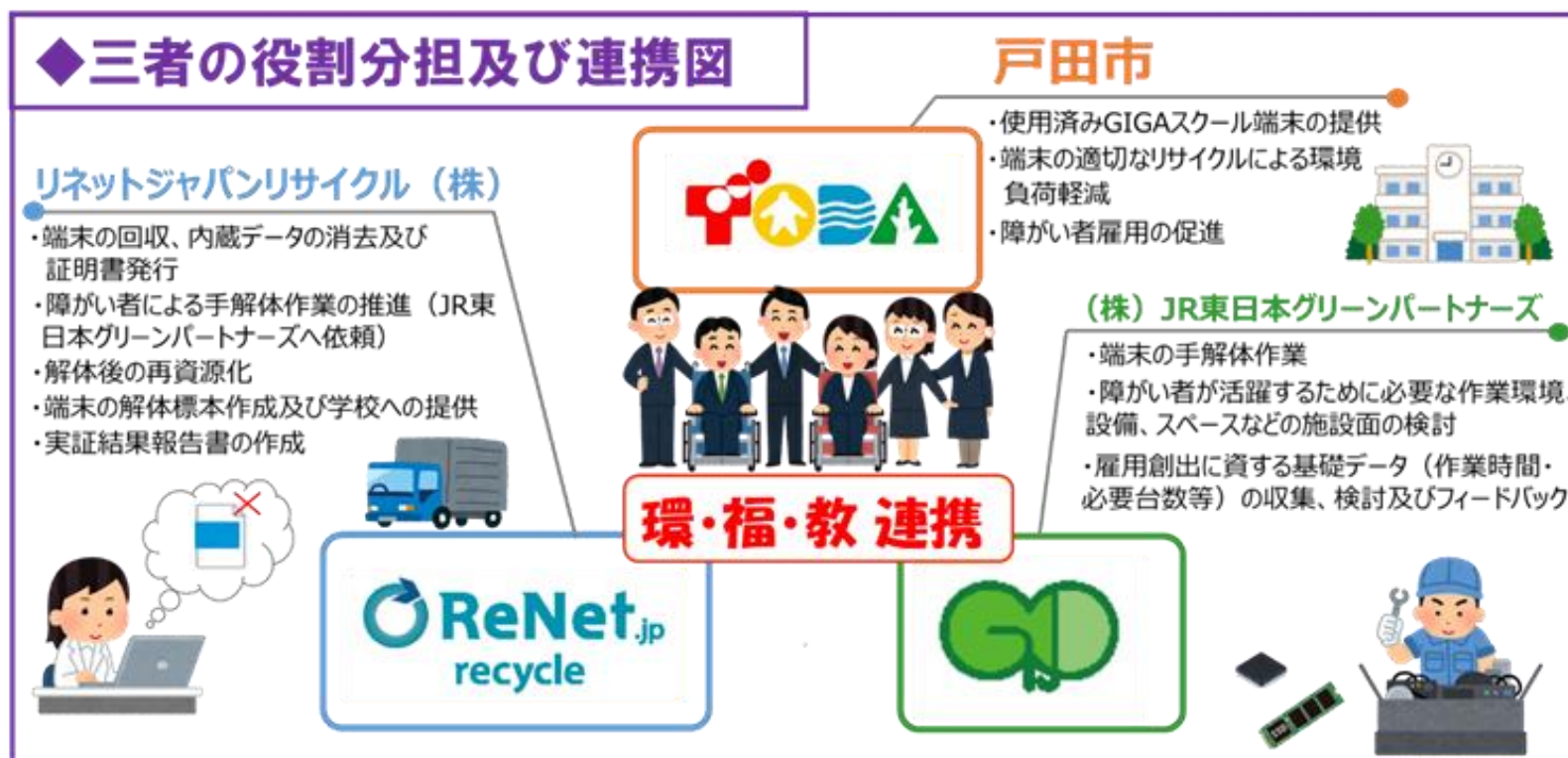
- ・地域の協力で地元の障がい者雇用の拡大
- ・法定雇用率を達成する企業の拡大

リネットジャパン

- ・環境省、経済産業省からの許認可
- ・政令指定都市20市を含む全国730を超える自治体との協定による広範なネットワーク
- ・回収した使用済み端末の分解工程における障がい者雇用のノウハウ

GIGA端末などを活用して、全国で1万人の障がい者雇用創出を目指す

- ✓ 環福連携のローンチモデルとして、戸田市、JR東日本グリーンパートナーズ（JR東日本の特例子会社）、当社の三者間で、**GIGAスクール端末の処分を通じた連携協定を締結**
- ✓ 使用済み端末を活用した、地域の障がい者雇用の拡大と地元企業の障がい者雇用率の底上げを実現する環福連携モデルの先駆けとなる事例

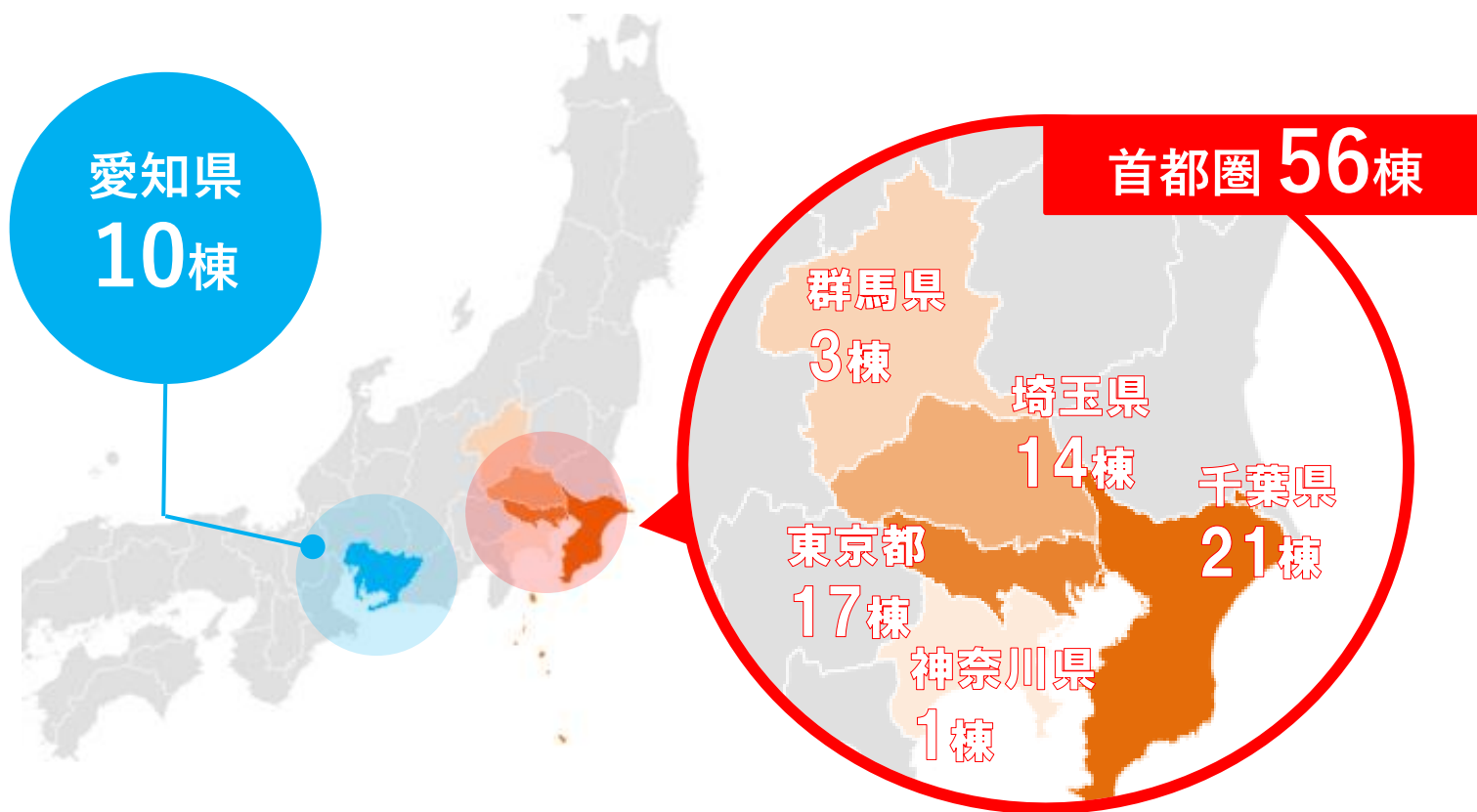


✓ 直営グループホーム運営によるストック型収益を強化

施設概要	
業態	中度・重度障がい者向けグループホーム ※日中サービス支援型共同生活援助
サービス内容	主に夜間における食事、入浴等の介護や相談等の日常生活上の援助
規模	1棟あたりの定員数：20名＋ショートステイ2名
対象者	障がい支援区分：区分4～6



- ✓ 2025年4月に愛知県で介護サービス包括型グループホームを開設、2025年10月には埼玉県川口市で日中サービス支援型グループホームを新規開設予定
- ✓ 来期は、川口市に加えて3～5棟の新規開設にむけた候補物件を選定済み



創業25周年記念優待

【優待利回り16.4%】※

QUOカード、
デジタルギフト等 30,000円分

以下の2点を満たす株主さまを対象に、
一律30,000円分のQUOカード、デジタルギフト等を進呈



QUOPay
クオ・カード ペイ

PayPay

- ① 当社株式を3単元（300株）以上保有する株主さま
- ② 2026年2月末日の株主名簿上に記載又は記録された株主さま

※ 優待利回りは2025年6月30日の終値608円をもとに算出

年2回優待

【記念優待と合わせて 優待利回り9.8%】※

QUOカード、
デジタルギフト等 30,000円分

(※記念優待も対象。年間計60,000円分)



以下の2点を満たす株主さまを対象に、
一律30,000円分のQUOカード、デジタルギフト等を進呈

- ① 当社株式を10単元（1,000株）以上保有する株主さま
- ② 2026年2月末日／8月末日の株主名簿上に記載又は記録された株主さま

15,000円分を5月／12月に進呈

※ 優待利回りは2025年6月30日の終値608円をもとに算出

01 サマリー

02 2025年9月期 第3四半期 決算の概要

03 各事業の状況

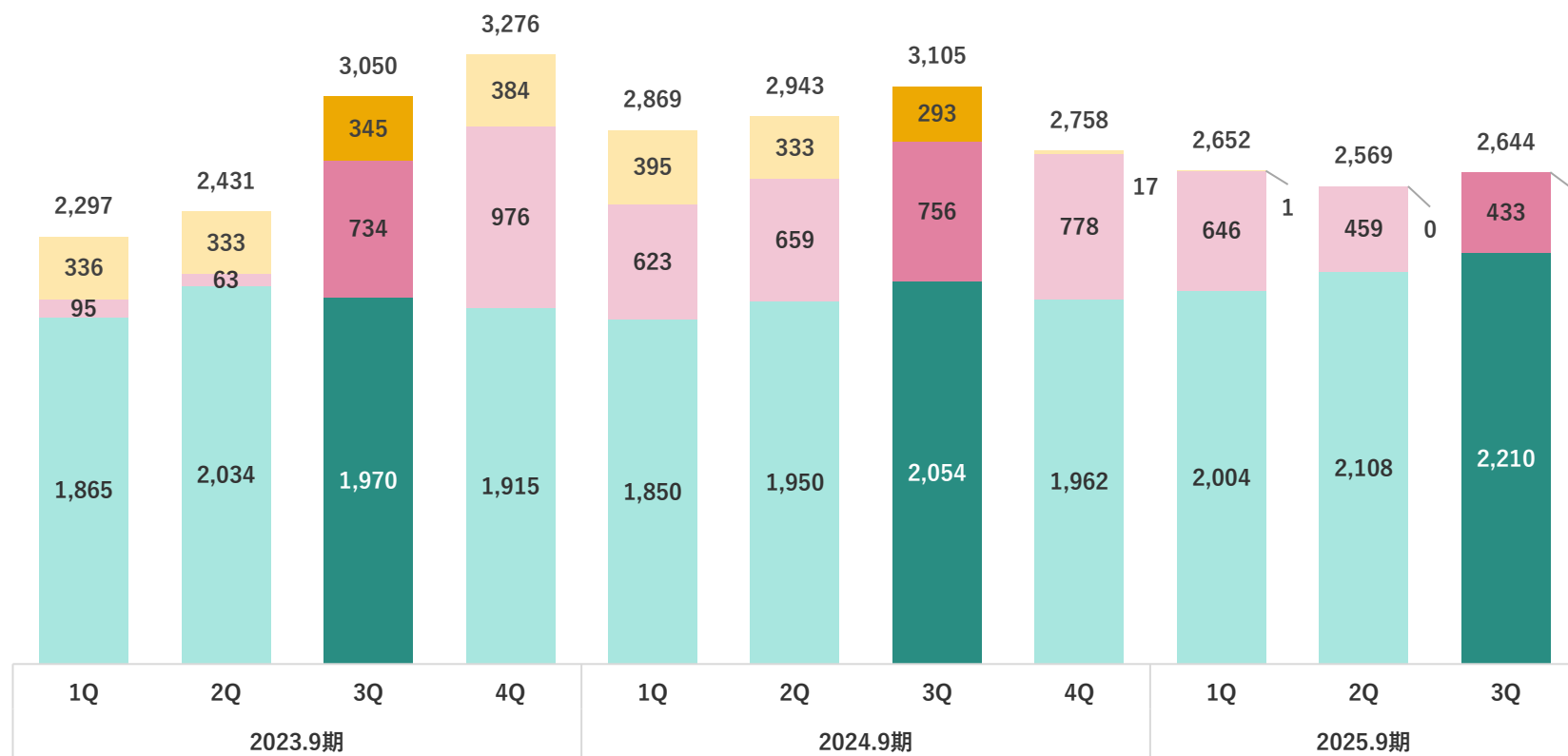
04 今後の成長戦略

05 Appendix

売上高：7,866 百万円

前年同期比：88.2%

■ リユース・リサイクル事業 ■ ソーシャルケア事業 ■ その他事業

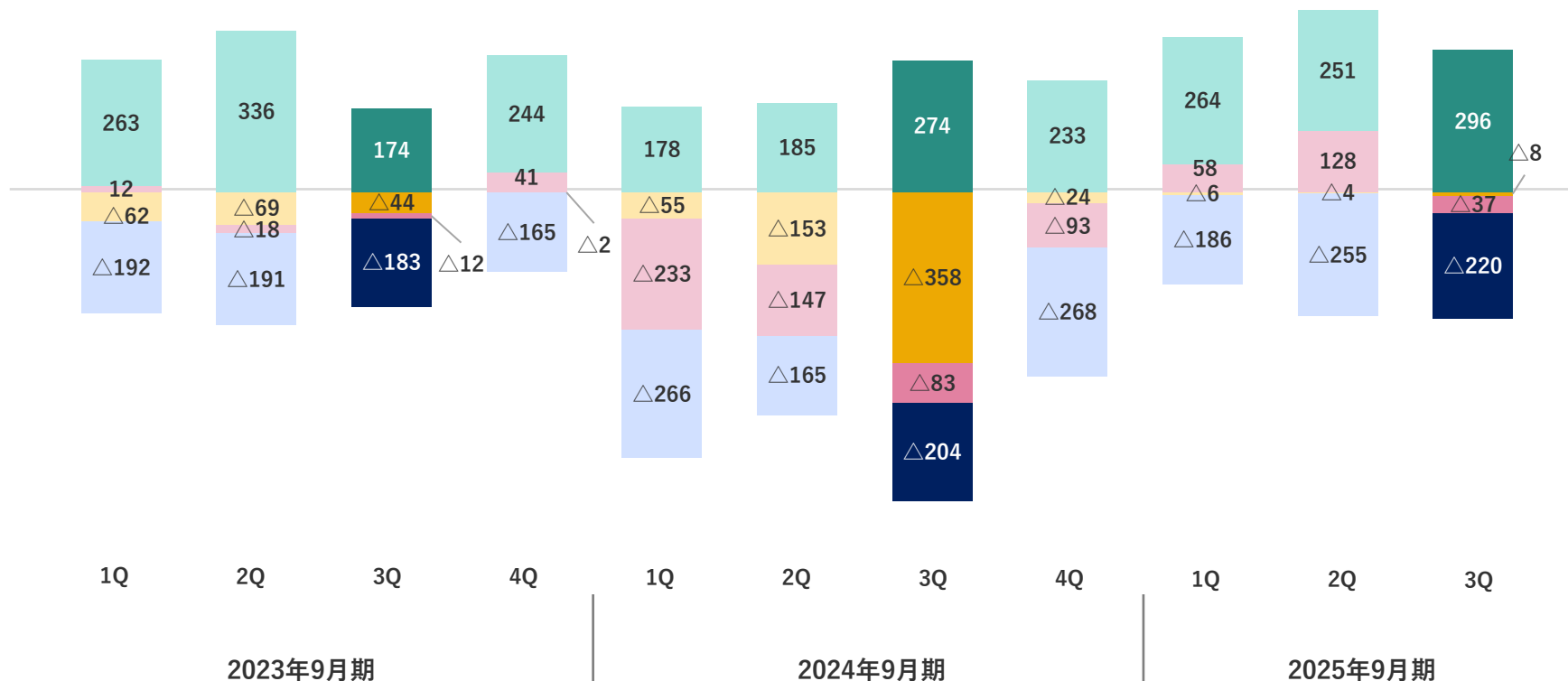


(単位：百万円)

経常利益：280 百万円

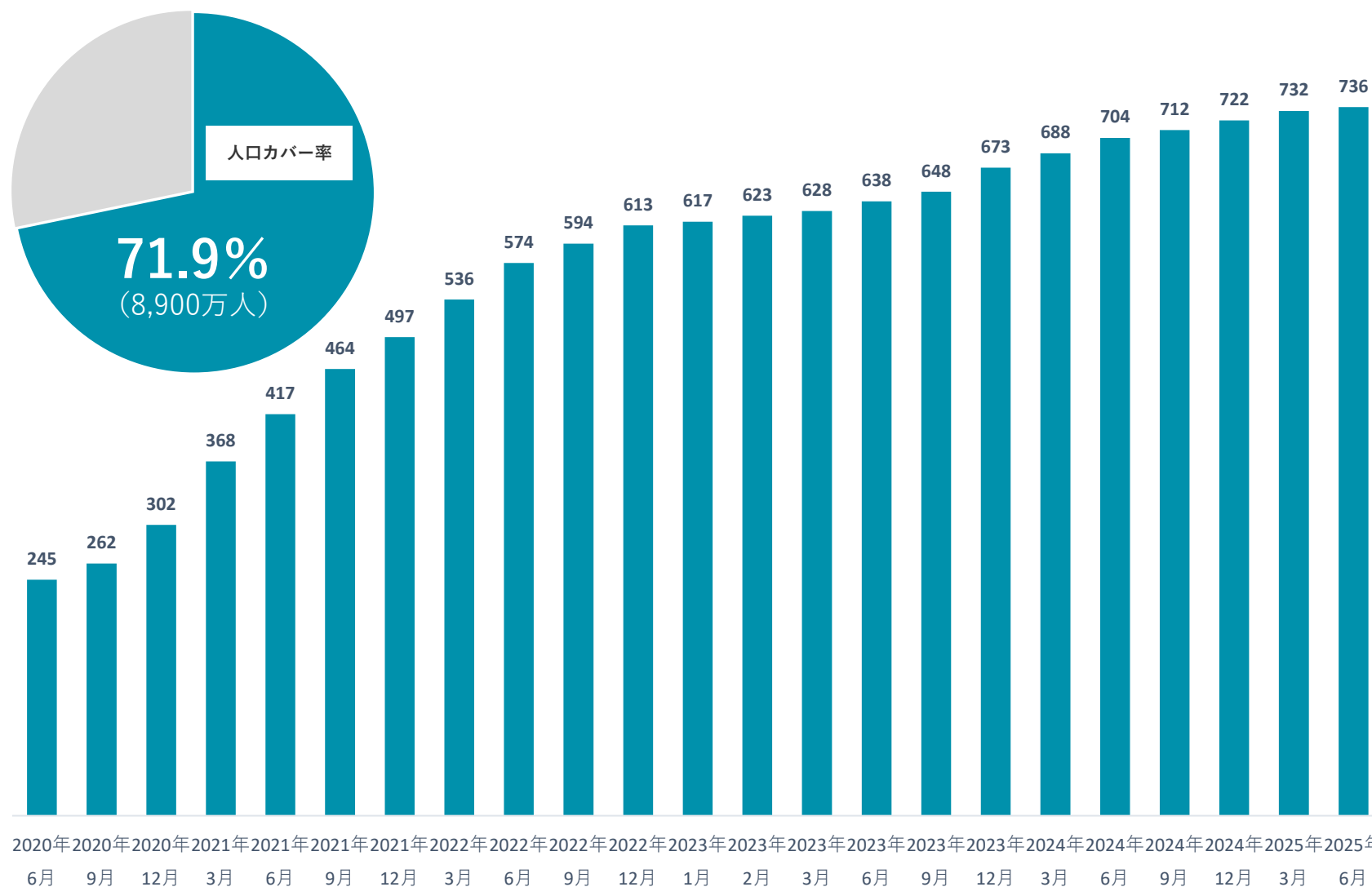
前年同期比：－％

■ その他事業 ■ ソーシャルケア事業 ■ リユース・リサイクル事業 ■ 共通経費



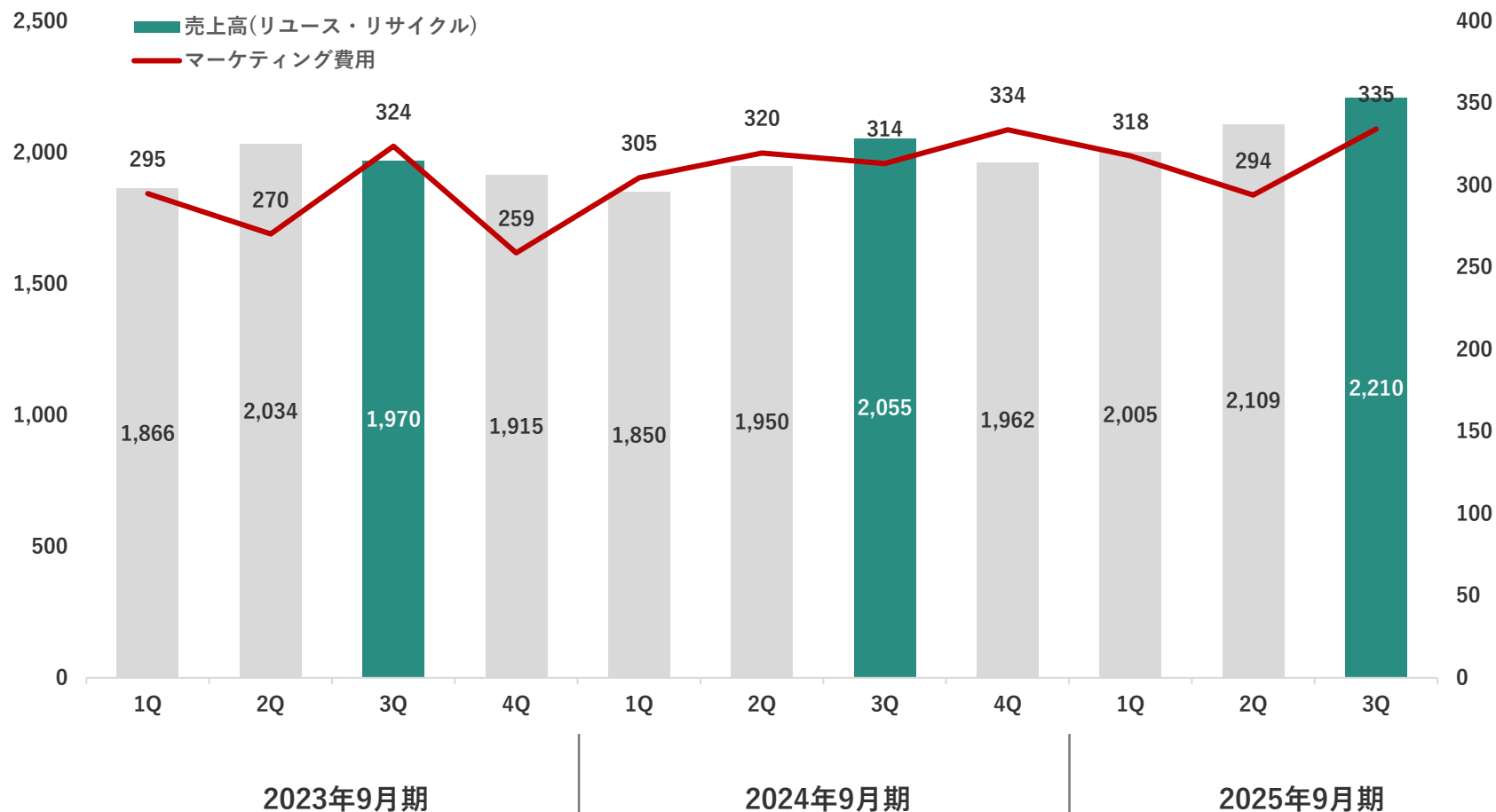
(単位：百万円)

✓ 連携自治体数は736、人口カバー率71.9%・8,900万人を突破



✓ 積極的なマーケティング投資の継続実施

✓ CPA等モニターしながら、継続的な顧客のマインドシェア向上へ取組み

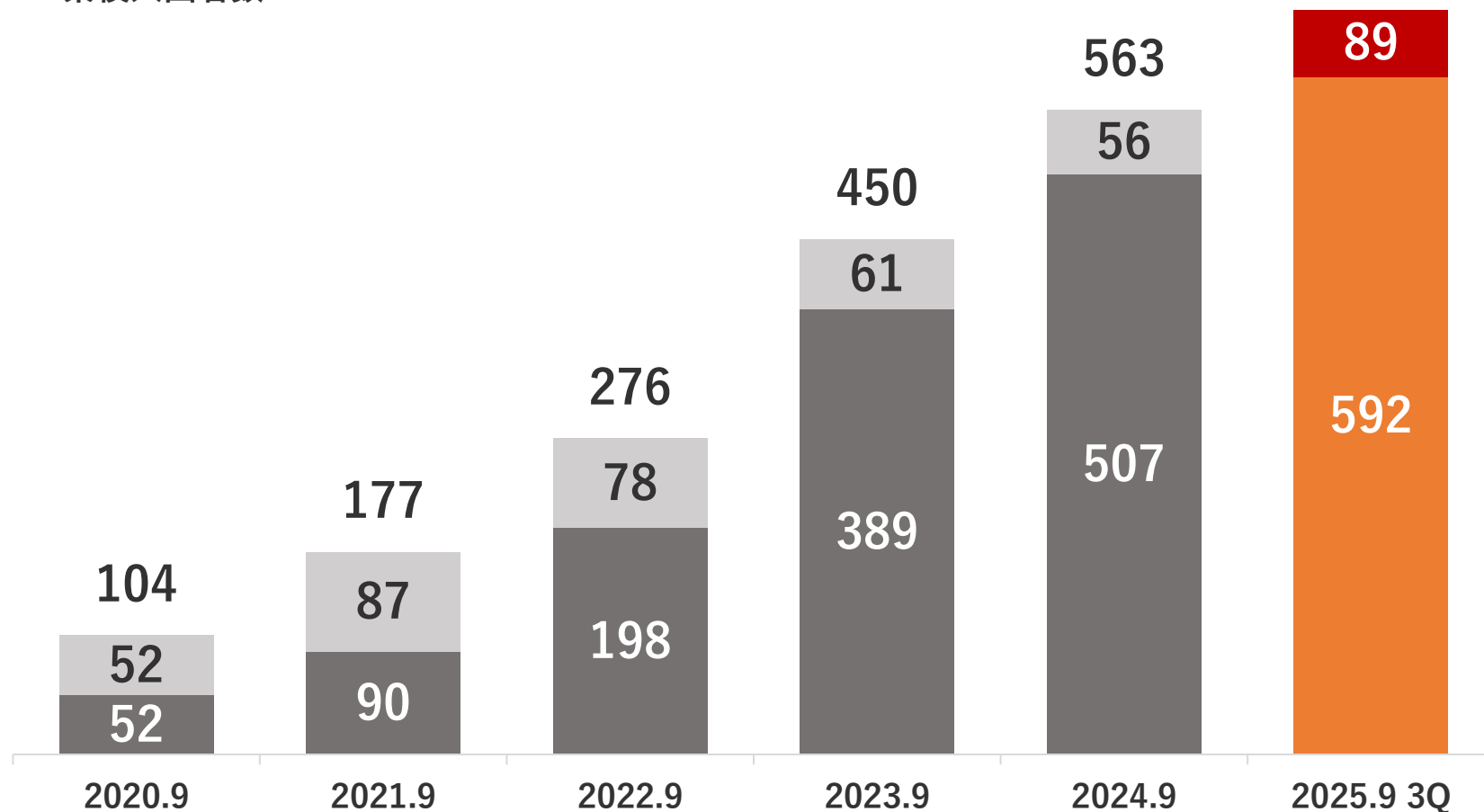


(単位：百万円)

- ✓ “ポストベトナム”への着眼からカンボジアへのニーズは引き続き堅調
- ✓ 今後は福祉職種を軸とし、またカンボジアに加えて福祉職種に強く、日本での就労ニーズも強い**インドネシアでの拡大に取り組み中**

■ 現地待機者数
■ 累積入国者数

累積入国者数**681名**



ビジネスを通じて “偉大な作品”を創る。

リネットジャパングループが目指すのは、「収益」と「社会性」の両立

本業のビジネスの中に社会課題解決モデルを組み込み

我々の事業成長が社会への貢献につながることを目指します。

そんな、後世にも語り継がれる「偉大な作品」創りを経営理念として掲げています



ReNet.jp
group

リネットジャパングループ株式会社

管理本部 IR担当 ✉ **ir@renet.jp**

当資料は、リネットジャパングループ株式会社が作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。

複写及び無断転載はご遠慮下さい。

当資料は当社が現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。

また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

なお、次回の「事業計画及び成長可能性に関する事項」につきましては、2025年11月に開示を行う予定です。